

第三者評価結果の公表事項（ひまわり園）

① 第三者評価機関名

セリオコーポレーション株式会社

② 施設名等

名称： ひまわり園	種別： 児童養護施設
施設長氏名： 戸巻 芙美夫	定員： 90 名
所在地： 静岡県	TEL (0545) 52-0402

③ 実施調査日

平成25年11月12日（火）～ 11月13日（水）

④ 総評

◇特に評価が高い点

・より高い要求水準を掲げ、入所児童の養育・支援にあたり、「子どもの最善の利益」のために努力していく積極的な姿勢がうかがわれた。

・愛着関係構築のため、退所までできる限り部屋の移動や担当職員の交代が少ないよう、縦割りのユニット制をとっている。各ユニット（定員15名）に担当者3名を配し、さらに同じ階の2ユニットに対して統括職員1名を置き、各階2ユニット、計6ユニットの形態で養育を行っている。夜間は、各ユニットに1人、また、管理宿直として統括職員が宿直するため、6人～7人の職員が配置されている。さらに、本体施設の支援のもと、地域小規模児童養護施設（定員6名）での養育・支援も行われている。職員の勤務条件において厳しい面がある中、施設長をはじめ職員の、養育・支援に対する深い思いに支えられた養育形態である。

・「ボーイスカウト活動」「サッカースポーツ少年団活動」などの社会教育活動を通して、地域と関わり、人格形成、人間関係形成力を育てている。

・施設心理職員及び児童相談所心理士による個別面接、グループ治療、また、セカンドステップ（暴力防止プログラム）を実施し、児童の心理面でのケアに取り組んでいる。

・法人独自の奨学金制度を設立し、大学・短大・各種専門学校に進学を希望する児童への進学支援を行っている。

◇改善が求められる点

・自立後のアフターケアを、養育担当者であった職員が個人的に行っている面があり、自立準備として行っているリービングケアも含めた自立支援マニュアルの策定が求められる。

・専任の家庭支援専門職員の配置を含め、子どもと家族との関係調整や、家族からの相談に応じる体制の充実、強化が必要と思われる。

・地域のニーズを把握し、地域の子育て支援事業に積極的に取り組むことが求めら

れる。

④ 第三者評価結果に対する施設のコメント

この度は大変お世話になりました。今回初めて第三者評価を受審するにあたり、ひまわり園としては、まず現状をご理解いただくと共に現在のひまわり園の取り組みのどのような点が評価され、どのような課題を抱えているのかが明確化されることを期待しました。その中で、厳しい勤務条件の中ではありますが、職員が子どもたちへの深い思いをもって取り組んでいることを評価していただけたことは大変嬉しく思います。日常的な生活支援だけではなく、子どもたちの「生きる力」を育むための様々な取り組みや努力を評価していただけたことは職員にとって大きな自信に繋がります。それと同時に、施設にとっては新たな課題発見の場となりました。ご指摘いただいた改善課題を真摯に受け止め、更なる努力を積み、様々な事情を抱えて施設入所を余儀なくされる子どもたちにとって、今以上に安心して夢や目標を持って生活できる施設を目指したいと思います。子どもたちから寄せられたアンケートでも、日頃職員に面と向かっては言えないような内容も見られました。このことも職員一人ひとりが真剣に受け止め、今まで以上に子どもたちの声に耳を傾け、受容と共感を大切にして、子どもたちと共にこれからのひまわり園を創っていきたいと思います。この度は誠にありがとうございました。

⑥ 第三者評価結果（別紙）